

議題チーム・概要

議題チーム No. 【 5 】

| チーム名 | | きわみ -京都・若者・未来の構想- | | メンバー人数：14人 |
|---------|-------|---------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| チームメンバー | | チーム参加動機 | こうしていきたい/ こんなことができる etc. | あなたを表す要素/所属/職 業/キャッチフレーズ etc. |
| 1 | 廣岡 睦 | | | |
| 2 | 元井雄大 | 議長の思いに共感 学生が地に足のついた成長を。 | | |
| 3 | 小田切康彦 | 自分の経験から問題が近い。 | 大学＝中間支援＝地域 | 大学生 50% 事務員 50% |
| 4 | 堀田芳子 | | | |
| 5 | 船戸潤子 | | | |
| 6 | 山本眞也 | | | |
| 7 | 新妻人平 | | | |
| 8 | 隅井孝雄 | | | |
| 9 | 筒井洋一 | インターシップの経験から学生 と社会とのすりあわせが重要 | | |
| 10 | 秋元宏美 | | | |
| 11 | 田中 翔 | | | |
| 12 | 立木哲生 | | | |
| 13 | 加藤謙介 | | | |
| 14 | 本多幸子 | | | |

| | | |
|----------------------|---|---------------|
| メインテーマ | 大学生と京都力 | リーダー： 廣岡 睦 |
| サブテーマ | <ul style="list-style-type: none"> ▼移行（育成）プロセス ▼学生・企業・地域との接点 ▼夢をカタチに | サブリーダー：新妻人平 |
| 事務局との連絡役： 新妻人平 希望など： | | |
| チームの連絡体制 ルールなど | チーム内 ML を使用。 | |
| その他 | | |

議題概要

議題チーム No.【5】：きわみ

| | |
|---|--|
| <p>1)背景や問題の把握 現状に潜む 様々な問題の発掘</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・社会と学生との接点がない／少ない／上手く動いていない。 ・就活直前まで、「自分に必要なもの」「やりたいことは何か」ということを考える機会が乏しい／ない。 |
| <p>目的／動機／ 何の為に？</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動前に「やりたいことがない」「大学の間に来てきたことがない」という学生を減らしたい。 |
| <p>2)最終目標 将来像理想像 究極の目標・理想像</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・やりがいを見つけた学生が京都の街にあふれている。 ・就職活動前に既にやりたいこと／目標とする仕事が見つまっている。 ・またこのような学生の変化／活躍により、京都全体が活気に溢れる。 |
| <p>9月時点の ゴール像・到達点</p> | |
| <p>3)解決すべき課題 <易しい課題></p> | |
| <p><難しい課題></p> | <ul style="list-style-type: none"> ・社会と学生との接点がない／少ない／上手く動いていないという現状。 |
| <p>4)解決策 課題を解決する為の 方策やアイデア</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・大学生の抱える問題点を整理する。 ・メンバーの持つツールを把握する。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>現在、以下2案の行動計画を検討している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・速効性のある案：「インターン制度の新形態も含めた改革」 ・継続的／総合的に課題解決を目指す案：「若者について話し合う場」 |
| <p>5)行動計画 4月～9月</p> | |
| <p>その後</p> | |